

# THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



## WEEKLY

# なごや ちくさ

題字 黒野 貞夫

名古屋千種ロータリークラブ  
 承認 1982年 8月24日  
 例会日 火曜日 12:30  
 例会場 愛知厚生年金会館  
 事務局 ☎763-5110  
 会長 秋山 茂則  
 幹事 和田 正敏  
 会報委員長 佐野 寛

### 自分を越えた眼を

### LOOK BEYOND YOURSELF

1991~92年度 RI会長 ラジェンドラ・K・サブー

No. 12

第450回例会 平成3年9月24日(火) 曇/雨

◇ “それでこそロータリー”

◇ “RI会長テーマソング”

◇出席報告

会員	67名	出席	52名
出席率	77.61%		
前回	9月17日	(修正出席率)	97.01%

◇ビジター紹介 4名

◇お誕生日祝福

大口君(9/26)、山本夫人(9/28)、黒野夫人(9/30)

◇ニコボックス

足立 一成君、秋山 茂則君、林 淳三君、市原 数男君、池田 隆君、釜谷 健一君、加藤 大豊君、小林 明君、小杉 啓彰君、小山 雅弘君、松居 敬二君、松島 孝彰君、宮尾 紘司君、水野 民也君、中山 信夫君、成田 良治君、西川 豊長君、奥村 登喜朗君、笹野 義春君、上野 保君、和田 正敏君、鷲野 義明君、渡辺 辰男君

本日はニコボックスデーですので。今日の笑顔よろしく。

佐久間良治君 本日ニコニコデーにご協力ありがとうございました。

竹内 真三君 ビートたけしの『だから私は嫌われる』を一読。久し振りに胸のすく思いが致しました。皆様も御一読される様おすすめします。

佐野 寛君 NHK婦人百科で家内が24日、25日の2日間桐壺人形を放送しています。

3チャンネル A.M.10:30~11:00

9チャンネル P.M. 2:30~ 3:00

谷口 暢宏君 早退させていただきます。

大口 弘和君 誕生日祝い。

山本 真輔君、黒野 貞夫君 夫人誕生日祝い。

◇今枝米山奨学委員長報告

10月は米山月間ですので、米山奨学会への寄付を特にお願いします。詳細につきましては、本日皆様のお手元にお配りしたグリーンの冊子をご覧ください。よろしくお願いします。

◇和田幹事報告

1. 例会終了後、理事役員会を開催致しますので、理事役員の方は2F橋の間にお集まり下さい。
2. 次回例会はガバナー公式訪問ですので、全会員のご出席をお願いします。例会終了後はクラブアセンブリーを開催致しますので、理事役員、各委員長はお残り下さい。

◇秋山会長挨拶

### 経済の動き

現在世界は資金不足の状態で唯一黒字国は日本だけで、黒字減らしの政策でドルが減っており、430兆という日米構造協議での公共投資の約束があり、これを守るには貯蓄を減らさなくてはできない見通しです。90年代は貯蓄不足の時代に入ることは必至で金利水準は高くなる見通しです。資金調達コストが高くなります。米国はどうか。経済面では、グラダ景気といわれるように明快な兆しはない。不動産は下落傾向にあり、そこへ金融不況が重なっている。貯蓄貸付組合は長期貸付が多く、短期回収が困難で回転が悪く、倒産合併が多い。大銀行でも同様で合併でしのいでいる。経済白書によると楽観的だが、そう思えない。経済活動の水準が低くなっている。車の販売台数は落ちている。設備投資後の傾向に悲観論が多い。株価水準は先高観がなく、市場での資金調達が難しくなっている。銀行ではBIS基準がありその達成のため貸出抑制傾向は必至。株価が低いと銀行の総資産が目減りしBIS基準に達しない。以上の背景の中で

市場は流動的であり景気の予断は許されない。

#### ◇講演

“青少年の健全育成と家庭の役割”  
名古屋市教育委員会 青少年室長  
細井 繁久氏 (紹介 水野(民)君)



21世紀を担う青少年の健全育成の問題は今日の社会問題であると同時に、次の世代における問題でもあります。

昭和59年に第三のピークに達した非行は平成元年まで高く推移し、平成2年によく減少傾向ができてきました。

日本の経済的、社会的、文化的状況はめざましい経済成長とともに著しく変化し、また、青少年の生活の場でもある家庭、地域社会、学校そして職場など周辺環境も大きく変化してきました。これらが、青少年の意識構造や行動形態にさまざまな影響を与えるとともに、今日の青少年の健全育成にとっては好ましくない諸々の問題も社会状況の変化の中でおきてきております。

特に、最近の青少年の問題は暴走族やシンナー、オートバイ盗などの反社会的行動だけでなく、無気力、ひきこもり、不登校、スチューデントアパシーなど非社会的行動として、ごく普通の少年にもみられ、危惧の念を持って関心を持たざるをえないのであります。本来、青少年は家庭や地域社会、学校や職場の人間関係を通じ、遊び、学び、働くことを通じて成長するものであり、生活環境が持つ教育力が大きな役割を果たすのであります。

現在の青少年の多くは便利で快適で豊かな生活を送っております。家庭は核家族が一般的であり、兄弟の少ない少子化の時代で、このことが青少年の意識や人間形成の面にもさまざまな影響を与えております。物質主義的な風潮の中で物を大切にす意識の減退など模範意識の低下、自己抑制力や忍耐力の低下あるいは思いやりや感謝の気持ちが弱まり自己中心的な傾向が強いなどと言われております。

合計特殊出生率は1.53人を記録し、少子化が進み、高齢化が急速に進展してきます。この出生率の低下、少子化と高齢化は経済成長や雇用の面に、また、社会保障制度の見直し

などこれからの日本社会に重大かつ深刻な影響を及ぼす可能性が大きいのであります。また、生活の場がめまぐるしく変容し、価値観や生活様式も変化してきたにもかかわらず、価値観が変わらないために生じる問題もあります。日本の社会の学歴偏重主義に起因した偏差値重視の進学が受験戦争をおこし、学校間格差や序列化そして不本意入学と中途退学生徒の問題などを生じてきました。

青少年の反社会的・非社会的な問題は、諸々の要因が相互に、相乗的に作用しながらおこってきた問題でもあります。青少年の健全育成には、社会的・精神的「自立」を育てることが必要であり、家庭、学校(職場)、地域社会が持つ教育機能の再構築が必要であり、中でも、家庭の教育力の回復が大切なことでもあります。幼児からの発達段階にあわせてしつけなどの生活規律や社会規範を培うには、家庭教育が極めて重要であり、家庭における要である父親の重み、存在感が子供の健全育成にとって重大な要因として期待されるものであります。

#### 雑誌の窓

ロータリーの友を読んだ感想を5分程度で発表するよにとのことですが、当クラブに入会させて頂いて3ヶ月足らずの私で多少場違いかと思いますが、一言感想を述べたいと思います。

3年前に宇部西ロータリークラブに新入会員として入会させて頂いた時に勘解田小路さんというロータリー歴30年の大先輩よりロータリアンの心構えというレクチャーを受けましたその方が川柳が得意で何回かロータリーの友に登載されました。非常に親しみを感じお付き合いをさせて頂いていましたので例会でロータリーの友を配布されますとまず川柳が登載されているページを見て登載された時には意味を聴かせて頂くという極限られた範囲で見る程度でしたが、今回の指名により改めて読みますと、RI会長の言葉が指定記事として登載されておりロータリーについて認識不足を痛感致しました。今後はしっかり読む様心掛けて行きたいと思います。

担当 市原 数男君

#### ◇9月度理事役員会議題

1. 次年度理事役員指名委員の件。
2. 10周年記念例会日時の件。
3. 職場例会 10月15日(火)の件。
4. 秋季家族会 10月22日(火)の件。

#### ◇次回例会 (10月1日)

ガバナー公式訪問

#### ◇次々回例会(10月15日)

職場例会

学校法人 桜花学園 名古屋短大付属高校